

がん化学療法指示書

登録番号 318

作成日 2022/2/9

レジメン名	CBDCA+GEM+ペムプロリズマブ療法(3週毎)
診療科・対象疾患	(外)PD-L1陽性のホルモン受容体陰性 かつHER2陰性の手術不能又は再発乳がん
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	PDになるまで

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
キイトルーダ	ペムプロリズマブ	200mg/body	Day1
ゲムシタピン	ゲムシタピン	1000mg/m ²	Day1、8
カルボプラチン	カルボプラチン	AUC=2	Day1、8

治療内容	注射	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール						
								day1			day8		day21	
		Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ用	●						
		Rp2		グラニセロンパック(3mg) デキサート注(6.6mg)	1袋 1瓶	15分	点滴静注メイン	●						
		Rp3	癌	キイトルーダ(ペムプロリズマブ) 生理食塩液	200mg 100mL	30分	点滴静注メイン	●						
		Rp4		生理食塩液	50mL	15分	点滴静注メイン 経過観察用	●						
		Rp5	癌	ゲムシタピン 生理食塩液 総量100mLにする	1000mg/m ² 100mL	30分	点滴静注メイン	●						
		Rp6	癌	カルボプラチン 生理食塩液	AUC2 250mL	60分	点滴静注メイン	●						
		Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ用				●			
		Rp2		グラニセロンパック(3mg) デキサート注(6.6mg)	1袋 1瓶	15分	点滴静注メイン				●			
		Rp3	癌	ゲムシタピン 生理食塩液 総量100mLにする	1000mg/m ² 100mL	30分	点滴静注メイン				●			
		Rp4	癌	カルボプラチン 生理食塩液	AUC2 250mL	60分	点滴静注メイン				●			
その他 必要薬剤				・デカドロン(デキサメタゾン)4mg:1錠分1 朝食後に内服(day2~3、9~10)										
総投与時間		day1:2時間40分、day8:1時間55分												
血管外漏出 リスク		ゲムシタピン:炎症性抗がん剤 カルボプラチン:炎症性抗がん剤 キイトルーダ(ペムプロリズマブ):非壊死性抗がん剤												
投与時の 注意事項		キイトルーダ(ペムプロリズマブ)、はフィルター付きルート要												
備考欄		Infusion Reaction Grade2の場合、キイトルーダ(ペムプロリズマブ)の投与を直ちに中止する。1時間以内に回復する場合には、投与速度を50%減速して再開する。 Infusion Reaction経験例では、次回より投与30分前に以下薬剤で前処置を行う。 レスタミンコーワ10mg 5錠 アセトアミノフェン300mg 2錠												